

記入例 一般継目なし容器、溶接容器

様式番号D

容器検査所登録更新申請書	(容器)	× 整理番号	
	国際容器	× 受理年月日	年 月 日
		× 登録番号	
名 称	〇〇工業株式会社		
容 器 検 査 所 所 在 地	岡崎市□□町〇〇丁目〇番地〇号		
容器再検査をする容器の種類及び附属品再検査をする附属品の種類	1 一般継目なし容器、溶接容器 2 1に装置されている附属品		
欠格事由に関する事項	1 高压ガス保安法第7条第1号又は第2号に掲げる者	該当なし	
	2 高压ガス保安法第53条の規定により容器検査所の登録を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者	該当なし	
	3 心身の故障により容器再検査又は附属品再検査を適正に行うことができない者として経済産業省令で定める者	該当なし	
	4 法人であって、その業務を行う役員のうち前三号のいずれかに該当する者があるもの	該当なし	

年 月 日

代表者 氏 名

愛 知 県 知 事 殿

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 ×印の項は記載しないこと。

記入例 超低温容器、溶接容器（高圧ガス運送用自動車容器）

様式番号 D

容器検査所登録更新申請書	(容器)	× 整理番号	
	国際容器	× 受理年月日	年 月 日
		× 登録番号	
名 称	〇〇工業株式会社		
容 器 検 査 所 所 在 地	岡崎市□□町〇〇丁目〇番地〇号		
容器再検査をする容器の種類及び附属品再検査をする附属品の種類	1 超低温容器（高圧ガス運送自動車用容器に限る。） 2 溶接容器（液化塩素、液化アンモニア又は液化石油ガスの高圧ガス運送自動車用容器であって、残ガス回収したものに限る。） 3 1及び2に装置されている附属品		
欠格事由に関する事項	1 高圧ガス保安法第7条第1号又は第2号に掲げる者	該当なし	
	2 高圧ガス保安法第53条の規定により容器検査所の登録を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者	該当なし	
	3 心身の故障により容器再検査又は附属品再検査を適正に行うことができない者として経済産業省令で定める者	該当なし	
	4 法人であって、その業務を行う役員のうち前三号のいずれかに該当する者があるもの	該当なし	

年 月 日

代表者 氏 名

愛 知 県 知 事 殿

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 ×印の項は記載しないこと。

記入例 アルミニウム合金製スクーバ用継目なし容器

様式番号 D

容器検査所登録更新申請書	(容器)	× 整理番号	
	国際容器	× 受理年月日	年 月 日
		× 登録番号	
名 称	〇〇工業株式会社		
容 器 検 査 所 所 在 地	岡崎市□□町〇〇丁目〇番地〇号		
容器再検査をする容器の種類及び附属品再検査をする附属品の種類	1 アルミニウム合金製スクーバ用継目なし容器 2 1に装置されている附属品		
欠格事由に関する事項	1 高圧ガス保安法第7条第1号又は第2号に掲げる者	該当なし	
	2 高圧ガス保安法第53条の規定により容器検査所の登録を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者	該当なし	
	3 心身の故障により容器再検査又は附属品再検査を適正に行うことができない者として経済産業省令で定める者	該当なし	
	4 法人であって、その業務を行う役員のうち前三号のいずれかに該当する者があるもの	該当なし	

年 月 日

代表者 氏 名

愛 知 県 知 事 殿

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 ×印の項は記載しないこと。

記入例 圧縮天然ガス自動車燃料装置用容器

様式番号 D

容器検査所登録更新申請書	(容器)	× 整理番号	
	国際容器	× 受理年月日	年 月 日
		× 登録番号	
名 称	〇〇工業株式会社		
容 器 検 査 所 所 在 地	岡崎市□□町〇〇丁目〇番地〇号		
容器再検査をする容器の種類及び附属品再検査をする附属品の種類	1 圧縮天然ガス自動車燃料装置用容器 2 1に装置されている附属品		
欠格事由に関する事項	1 高压ガス保安法第7条第1号又は第2号に掲げる者	該当なし	
	2 高压ガス保安法第53条の規定により容器検査所の登録を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者	該当なし	
	3 心身の故障により容器再検査又は附属品再検査を適正に行うことができない者として経済産業省令で定める者	該当なし	
	4 法人であって、その業務を行う役員のうち前三号のいずれかに該当する者があるもの	該当なし	

年 月 日

代表者 氏 名

愛 知 県 知 事 殿

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 ×印の項は記載しないこと。

記入例 国際相互承認圧縮水素自動車燃料装置用容器

様式番号D

容器検査所登録更新申請書	容器	× 整理番号	
	国際容器	× 受理年月日	年 月 日
		× 登録番号	
名称	〇〇工業株式会社		
容器検査所所在地	岡崎市□□町〇〇丁目〇番地〇号		
容器再検査をする容器の種類及び附属品再検査をする附属品の種類	1 国際相互承認圧縮水素自動車燃料装置用容器 2 1に装置されている附属品		
欠格事由に関する事項	1 高压ガス保安法第7条第1号又は第2号に掲げる者	該当なし	
	2 高压ガス保安法第53条の規定により容器検査所の登録を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者	該当なし	
	3 心身の故障により容器再検査又は附属品再検査を適正に行うことができない者として経済産業省令で定める者	該当なし	
	4 法人であって、その業務を行う役員のうち前三号のいずれかに該当する者があるもの	該当なし	

年 月 日

代表者 氏 名

愛 知 県 知 事 殿

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 ×印の項は記載しないこと。